

本市は、シニアの生きがいづくりや社会参加につながる「いきがい活動ステーション」や「生涯現役夢追塾」などの多種多様な活動の場を設けています。また、国家戦略特区の認定を受け開設された「シニア・ハローワーク」と連携した「高齢者就業支援センター」などでシニアの就労支援を行っています。

生涯現役で生き生きと

いきがい活動ステーション

学びやボランティア活動などに関することを専任担当者に何でも相談してみよう。

「ボランティアとして活動したい」を支援

誰かのために役立つたいといった人に、ボランティア活動などの情報を提供します。



【活動例】書道の指導や花壇づくりの手伝い、カラオケ指導など

「トライやるサポート

「何かを誰かに教えたい」等、特技や知識を生かしたい人のために講座の開き方などのサポートをします。

講座・交流会の開催

学びを通じた生きがいづくりや、多世代・同世代の新たな交流の場を提供します。



▲サポートを受けて開いた英会話講座

【活動例】健康講座や読書会、おしゃべりサロンなど

開9時30分～18時。毎月曜日、祝・休日、年末年始。いきがい活動ステーション(小倉北区魚町三丁目、☎067・3420)へ。

地域のリーダーを育てる

生涯現役夢追塾

夢や志のある50歳以上の人が集まり、これまで培ってきた技術や経験、ネットワークなどを使って、「新しい地域の担い手」になるための学びの場です。地域活動に興味のある人は、ぜひ参加してみてください。



▲グループワーク

【活動例】歴史に学ぶ、花と野菜づくり、写真入門、体力増進など。

インタビュー

「いきがい活動ステーションで、やりたいことに出会いました」



▲植村和雄さん

「もうあぐさくするのほきついし、残された時間でふるさとに恩返ししたい」と思い

ステーションを訪ねました。窓口で「子どもたちを何かの方法で手伝えなにか」と相談したところ、見守りのボランティアを探している学童保育を紹介してもらいました。週に1度、折り紙など自分ができることを教えています。私にも孫がいるので、すんなりとなじめましたね。

受講期間6月～翌年3月までのおおむね毎週木曜日18時30分～20時、いきがい活動ステーションなどで。☎おおむね50歳以上。定40人。料5万円。詳細は☎を。☎生涯現役夢追塾事務局(八幡東区東田二丁目、☎062・3100)へ。

60歳からの学びを応援

年長者研修大学校(周望学舎・八生学舎)

教養や健康、趣味やレクリエーションなど、さまざまな研修コースがあります。新しい自分探しをしてみましょう。

【活動例】歴史に学ぶ、花と野菜づくり、写真入門、体力増進など。

☎60歳以上。料などは☎を。☎周望学舎(小倉北区新高田二丁目、☎5991・2626)、☎八生学舎(八幡西区鉄竜二丁目、☎645・6688)へ。

インタビュー

夢追塾の卒業生たちで海外からの留学生支援を続けています



▲岡田孝一さん

「育ってきた北九州のために何かできることをしたい」と思い入塾し

ました。グループ別での活動もあり、私たちのグループには働いている人も退職後の人もいて、50～60歳代が中心でした。こういふ場がないと知り合えなかつた人たちと出会えたのも魅力ですね。卒業した今は、塾で学んだことを生

かし、留学生支援を行っています。これは、グループのメンバーから出た「こういう企画をしたい」「応援したい」という気持ちから形になったものです。不定期に留学生を招いて、手巻きずしやたこ焼きの作り方などを教える料理イベントを開催しています。

食をすることへの思いは全世界共通で、みんな自然と笑顔になれますね。「楽しかった」と笑顔で言ってもらえると、「やってよかった」という達成感があります。夢追塾で背中を押してもらい、「やりたいこと」を実際にやってみたら楽しかった。だからもうやめられません。

シニアの就労支援

北九州市高齢者就業支援センター

「収入確保のためフルタイムで働きたい」「生活スタイルに合わせて働きたい」など、働き方は人それぞれです。北九州市高齢者就業支援センターでは、シニア・ハローワーク戸畑と連携し、シニアの就労支援をワンストップで行っています。何歳になっても生き生きと働くシニアを目指しませんか。

開月～金曜日の8時30分～17時15分(祝・休日、年末年始は除く)。☎北九州市高齢者就業支援センター(戸畑駅前、ウエルとばた8階☎882・5400)へ。

北九州市シルバー人材センター

センターが民間事業所や一般家庭などからの依頼を受けた仕事を提供します。「自分の経験を生かしたい」「空いた

みんなの「困った」をサポート！ 宅配の再配達でも大活躍

本市と宅配会社、北九州市シルバー人材センターが合同で、不在時の再配達による効率低下の悩みを解消する取り組みを始めました。同センターの会員が、不在率の低い時間に宅配を行うことで配達率を向上させています。

